

根羽村教育委員会 令和7年3月定例会会議録

- 会議日時 令和7年3月13日（木）午後3時30分
- 会議場所 根羽村役場 相談室
- 出席者 教育長：柳瀬賢司、教育長職務代理者：石原久明、委員：片桐光代、小澤寛樹、子育て支援係長：原田喜理子、事務局：石森智（総務学校教育係長）
(欠席者 委員：石原八重子)

1. 開会

2. 議事事項

なし

3. 協議事項

（1）子ども・子育てニーズ調査について

（子育て支援係長）村では次代の社会を担う子どもを育成し、その家族を支援することなどを目的とした「子ども・子育て支援事業計画」を策定しています。今回は第3期令和7年から11年までの計画となります。計画策定にあたって、子ども・子育て施策の利用状況と今後の利用希望を把握するため、また今後の子育て支援事業の計画実行のためアンケート調査を実施しました。前回までは就学前児童だけでしたが、今回から放課後こども教室の利用状況や子育ての現状を知る事を目的に就学児童まで範囲を拡大しました。調査項目ですが、就学前児童では、子育てに関わっている方、保護者の就労状況、保育所の利用状況、土曜・日曜保育と病児保育の希望、こねばちゃんの利用状況、放課後の過ごし方の希望、生活習慣、子育てに対する意識等で、就学児童では、子育てに関わっている方、放課後の過ごし方、保護者の就労状況、病児保育の希望、生活習慣、子育てに対する意識等になります。続いて、調査結果の抜粋ですが、家庭と仕事の両立支援について、就学前児童の家庭では、保護者の就労率は父親が100%、母親が77.8%となっています。就労している保護者の82.1%以上が週5日以上、96.4%が5時間以上働いています。働く両親を支援するため、保育所の利用が必要であり、更に延長保育や休日保育など今後も継続的に実施し、社会情勢や就労環境に応じて対応をしていく必要があります。就学児童の家庭でも、保護者の就労率は父親が100%、母親が81.8%となっており母親の就労率は就学前児童時よりも高くなっています。就労している保護者の91.7%が週5日以上、88.9%が5時間以上働いています。父親の就労時間は就学前児童、就学児童ともに長くなっています。母親の育児負担が多くなっていると思われます。休日の環境整備についてですが、就学前児童の89%の方が定期的な教育・保育を利用しています。フルタイムで働く保護者が多く、休日は親子で過ごしたいと望む保護者が多いと考えられ、休日に保育所を利用する必要ないと回答した方が多い中、僅かながら土曜日6%、日曜祝日11%で保育の希望があります。就学児童の休日の過ごし方では、54.5%が家で過ごし「ゲームやDVD」が最も多く、40.9%が村外に出かけ「買い物」等で家族と一緒に過ごしています。今後、村内に親子で過ごせる場について検討していく必要があると思われます。自然保育の推進についてですが、就学前児童の子どもの遊びについては「健康や発達のために外遊びを中心に行なわせたい」との回答が最も多く、次いで「遊びの中で子どもの能力を伸ばすことを中心に教えてくれるところで遊ばせたい」という結果から、根羽村の自然や環境を活かした自然遊びを望んでいる家庭が多いと判断できる一方で、保護者も外遊びや能力を伸ばす遊び方がわからないとも判断できます。本村では平成30年度に「信州型やま保育事業」の活動認定がされ、令和元年度からスタートしました。今後も「やま保育事業」の時間を確保し、自然に親しめる環境づくりの推進を図ります。子どものための放課後の過ごし方の推進についてですが、保護者が希望する就学前児童の根羽学園就学後の放課後の過ごし方として「放課後子ども教室」、「自宅」が共に上位となっています。更に5、6年生では「げん」の利用希望も「自宅」に次いで多くなっています。就学児童では、「自宅」、「放課後子ども教室」が多く、保護者の希望する過ごし方では「自宅」と「放課後子ども教室」がほぼ同数で多くなっています。放課後子ども教室の利用理由は「両親が仕事

をしているから」、「子どもの希望」、「放課後の過ごす場所つくり」、「異年齢の子どもとの交流」がほぼ同数となっています。本村では「子ども・子育て支援事業計画」ではなく「放課後子ども総合プラン推進事業」として行います。これらの結果をもとに第3期子ども・子育て支援事業計画を作成中です。計画には保育所の園児数、一時預かり事業、病児・病後児事業、子育て短期支援事業、地域子育て支援拠点事業、乳幼児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業、妊産健康診査など、妊婦さんから前期課程のご家庭支援の見込み数の計画を立てます。このほかに今回の調査結果を放課後子ども教室やこども家庭センターの業務、今後の保健事業、子育て支援事業の参考とさせていただく予定で、データは保健師、学校教育担当と共有して活用していく予定です。

(委員) 半数以上が家でゲームをしているという状況なので、外遊びの推進という話もありましたが、村に公園があれば良いなという意見も耳にします。ハッピーマウンテン等で遊ぶのも良いと思いますし。大変ですが、力を入れていってほしいと思います。

(委員) こども家庭センターはどういう組織ですか。

(子育て支援係長) 母子保健と児童福祉で、切れ目のない支援が必要ということで、国の方針もあり、住民課の保健師と教育委員会の子育て支援係が連携して立ち上げた組織です。大きな市町村は階も分かれていますが、根羽はワンフロアで緊密に対応しています。

(委員) どういったものが対象になりますか。

(子育て支援係長) 日常的な子育て相談が中心ですが、虐待や不登校、いじめ等も対応の範囲になります。

(教育長) いじめ等は関係機関も対応してくれるようですし、そういった案件も段々出てくるのではと予想しています。

(子育て支援係長 退出)

4. 報告連絡事項

(1) 根羽学園人事異動報告について

(教育長) (資料に沿って説明) 根羽学園の人事異動ですが、資料のとおりです。後ほど資料は回収させていただきます。特に新人の先生は体調を崩さないことを願っています。

(2) 海外研修について

(教育長) 児童生徒用のしおりと保護者版のしおりです。日程は14ページにありますが、朝は5時45分集合です。マーライオンパークやマリーナバーレージ、Meta社の見学、現地の大学生とも交流します。散策もあります。マレーシアでは、現地校との交流もあります。向こうで歓迎会もやってくれます。夜はナイトサファリツアーや夕食をとって、お土産を買って、その夜中に向こうを出発して、次の日の朝に帰ってくるという行程です。海外研修事後の発表会を4月3日にやりますので、またご参加いただければと思います。

(3) 総合教育会議内容確認について

(教育長) 総合教育会議の概要について、事務局からお願ひします。

(事務局) 内容をご確認いただき、修正があればお願ひします。

(教育長) またご覧なっていただいて、修正等あればおっしゃってください。

(4) 今後の行事予定について

(教育長) 今後の行事予定ですが、修了式と卒業式あり、卒園式なし、入学式なし、入所式が4月3日、4月16日15:30から親子留学懇談会、終了後、教育委員会定例会を行う予定です。

5. その他について

(1) 来年度飯伊市町村連絡協議会等の日程の確認について

(教育長) 来年度の日程の確認です。

(委員) 春季と秋季の研修は参加したほうがいいですね。

(委員) 県と郡市の会も参加したほうがよいと思います。

(教育長) 飯伊の研修は参加するとして、それ以外のものは都度皆さんで考えましょう。

(2) 4月定例教育委員会開催日 4月16日(水) 親子留学家庭との懇談会終了後
(親子留学家庭との懇談会は午後3時30分開始)

6. 閉会

午後4時20分閉会

教育長・教育委員 署名